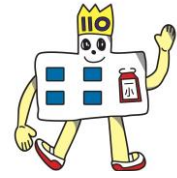




武蔵村山市立第一小学校 学校だより



令和6年8月29日

みんなで創る音楽会

校長 押本 純樹

少し早い気もしますが、11月の音楽会に向けてお願いがあります。スマホ携帯等を含め、カメラやビデオによる撮影は御遠慮ください。お子様の成長記録や来場できない方のために、撮影をしたいという思いは十分に察するところですが、御理解、御協力をお願いいたします。

演奏する子供たちだけでなく、聞く側の参観者も一体となった音楽会を創りたいのです。撮影を許可すると、少なからず撮影者の気持ちは、撮影機器に向けられてしまいます。プロの演奏者によるライブやコンサート同様、撮影は一切禁止し、音楽会のために集まった人たち全員で、心からその場の音楽を楽しみませんか。目の前の演奏を生身の感性で受け止め、味わうのが本来の音楽会ではないでしょうか。

舞台に立つ子供たちにとっても、カメラレンズより、向き合う先から温かい眼差しを受ける方が、気持ちに高ぶりを感じ、よりやる気も出ると思います。その眼差しが会場全員からとなれば、なおさらです。参観者も二度と見られない場面が始まるとなれば、感性を研ぎ澄ますはずです。映像として記録には残らないかもしれませんが、この方が記憶に残る気がします。

スポーツや演劇と違い、子供たちが場所を激しく移動したり、立ち回ったりすることはありません。この日を目指して頑張って創り上げた合唱・合奏に、余分なものは持たず、純粹に耳を傾けてください。そして、演奏が終わったその瞬間、感じた思いを拍手という形で子供たちに伝えてください。それは、子供たちへの称賛であり、敬意であり、ひいては、子供たちの成長を支えることとなります。ここが一番大事なところではないでしょうか。撮影していたら、この流れに乗り遅れてしまいませんか。

事前にこの考えを何人かの保護者の方に伺ったところ、前もってどういう理由でそうするのか、説明があれば賛同できるという声をいただきました。PTA 運営委員会でも話題にしたところ、好意的に了承を得ることができました。ある方が「確かにビデオの操作に夢中になり、拍手ができなかった」とおっしゃっていました。

なお、当日どうしても御参観できない方もいると思います。多くの方に子供たちの頑張りを見てもらいたいという気持ちはあります。そこで、専門業者に児童鑑賞日に撮影してもらい、後日全学年分の演奏をまとめたDVDを販売します。金額は、三千円程度です。必要に応じて御購入ください。個人情報との関係で撮影を御遠慮したい方は、事前に担任にお申し出ください。

2学期も子供たちの健やかな成長を支えるため、教職員一同頑張っていきます。どうぞ、よろしく願いいたします。



夏休みの自主練習の様子